

*** キャリアカウンセラーを目指す方へ ***

キャリアカウンセラーとして日々相談者の方とお目にかかり、また、講師としてキャリアカウンセラーを目指す方と一緒にさせて頂くなかで、二つのことを感じています。

一つは、この仕事が本当にひとびとに必要なものである ということ
もう一つは、この仕事に携われていることがわたし自身の深い喜びであることです。

相談者の方と接していると、ロジャーズも語るとおり、
”すべての人間は、自分自身のなかに、個人的にも満ち足りた、社会的にも建設的な方向に、みずからの人生を導いていく能力をもっている。”
ということを、ひしひしと感じます。

相談者の皆さんが、迷いや不安といった問題を抱えながらも、キャリアカウンセラーの存在とともにそれについて見つめていく過程を経て、自分としての方向性を見いだしていけるのです。

でも、
ひとりでは、立ち止まってしまうとき
ひとりでは、歩き出せないとき
だれしにも、そういった場面がありますね。

そんなときに、そばにいて、ともに歩もうか、と言ってくれるひとがいたら、そのひとは力を出せる。
歩き出そう、と一歩を踏み出せる。
そんな大切な役割を、キャリアカウンセラーは担っていると考えます。

キャリア、つまり仕事を中心とした生き方の問題は、すべてのひとに関わる広い問題です。特に、昨今の社会情勢から考えると、老若男女を問わず、また自覚のあるなしも関係なく、どなたもが関係する問題とも言えましょう。

そこでだれかの援助を必要とした場合、お役に立てるのがわたしたちキャリアカウンセラーです。

活躍の場は企業内担当部署であったり、教育・行政機関であったり、個人事業であったり、形態は様々。

あるいは、キャリアカウンセラーとして専門の職ではなくても、その知識・スキル・そしてカウンセリングマインドをもった一人のひととして、日常の中でもひとを支援できるかもしれません。

仕事をするということ

そして何より、よりよく生きるということ

これを一人一人とともに向き合っ、助けていけるということは、その方はもちろん、またこの社会全体にとっても、非常に大きな意味があると、わたしは感じています。

また、さらに嬉しいプレゼントは・・・

こうしたことに自分が関われるという、幸せ。

自分が関わった方の生き生きした目とは、本当に嬉しいものです。

生き生きとした目で、ご自身の将来に向かって踏み出す姿を見せに来てくださいます。

そういう方がいて下さるからこそ、わたしも生き生きさせてもらっている、

喜びをもらっている、そしてさらに頑張ろう！と思わせて頂いている・・・

常にそう感じています。

キャリア・カウンセラー 権 田 恵